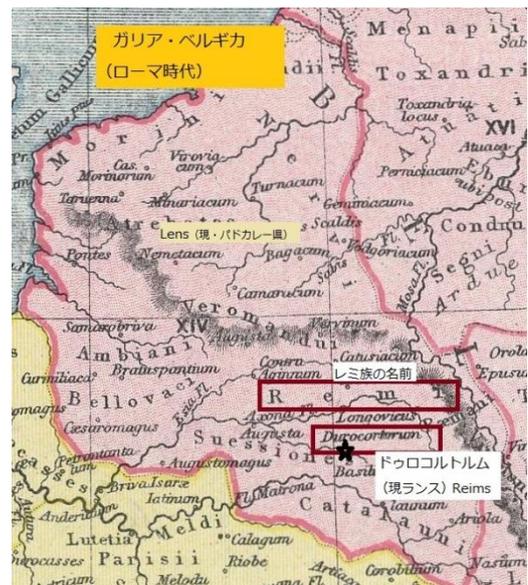


ランス豆知識

その1.「ランス」がふたつ？

今秋名古屋市の姉妹都市になる「ランス」。フランス、マルヌ県ランス郡の郡都です。綴りは「Reims」。紀元前、この地はケルト人系ガリア(ゴール)人のうちベルガエ人の一部族、レミ族(Remi)の住む城塞都市ドゥロコルトルムであり、カエサルの侵攻後は、友好的にローマ帝国に帰属しました。現在の市名は、古い一族の名に由来するということです。市中には、ローマ帝国時代の古い凱旋門「マルス門」(La Porte de Mars)も残されています。

さて、インターネットで「ランス」と引くと、実はもう一つフランスの都市が出てきます。パド＝カレ一県の元炭鉱都市・ランス。ローマ時代の地図にはまだありません。2012年に、日本人の設計によるルーブル美術館分館(ルーブル・ランス)ができたのはこちら。日本語表記は一緒ですが、こちらの綴りは「Lens」。場所も、現地の発音も異なるふたつのランス、どうぞお間違えなきよう…



参考文献:

「新訳ガリア戦記」ユリウス・カエサル/著、中倉玄喜/翻訳・解説、PHP、2008

「ケルト歴史地図」ジョン・ハイウッド/著、井村君江/監訳、倉嶋雅人/訳、東京書籍、2003

Wikipedia「ランス」「ガリア・ベルギカ」の項目 他